

くすりのしおり

内服剤

2022年04月作成

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

製品名：ルマケラス錠 120mg

主成分：ソトラシブ (Sotorasib)

剤形：黄色の錠剤、長径 16.00mm、厚さ 5.58mm

シート記載など：



この薬の作用と効果について

KRAS G12C 阻害剤と呼ばれる抗悪性腫瘍剤で、がん細胞の増殖に必要な KRAS G12C というたんぱく質の働きを選択的に抑えることにより、非小細胞性肺癌の増殖を抑えます。

通常、がん化学療法後に増悪した KRAS G12C の変異陽性の切除不能な進行・再発の非小細胞肺癌に用いられます。

次のような方は注意が必要な場合があります。必ず担当の医師や薬剤師に伝えてください。

- ・以前に薬や食べ物で、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。肝機能障害がある。
- ・妊娠または授乳中
- ・他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。

用法・用量（この薬の使い方）

- ・あなたの用法・用量は（：医療担当者記入）
- ・通常、成人は1回8錠（主成分として960mg）を1日1回服用します。なお、状態により適宜減量されます。必ず指示された服用方法に従ってください。
- ・飲み忘れた場合は、気がついたときに、1回分を服用してください。予定の服用時刻から6時間以上空いた場合は、その日の服用はお休みして、次の日から服用してください。絶対に2回分を一度に飲んではいけません。
- ・誤って多く飲んだ場合は医師または薬剤師に相談してください。
- ・医師の指示なしに、自分の判断で飲むのを止めないでください。

生活上の注意

- ・肝機能障害があらわれることがあるので、定期的に肝機能検査が行われます。
- ・間質性肺疾患があらわれることがあります。初期症状（息切れ、息苦しい、咳、発熱など）の確認や胸部画像検査などが行われます。

この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）

主な副作用として、下痢、吐き気、嘔吐、腹痛、疲労などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

下記のような症状があらわれ、[]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。

このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

- ・疲れやすい、体がだるい、力が入らない [肝機能障害]
- ・発熱、咳、息苦しい [間質性肺炎]

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

保管方法 その他

- ・乳幼児、小児の手の届かないところで、直射日光、高温、湿気を避けて保管してください。
- ・薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。廃棄については受け取った薬局や医療機関に相談してください。

医療担当者記入欄

年 月 日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、「患者向医薬品ガイド」、医療関係者向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。